

2014年12月期決算説明会

(東京証券取引所JASDAQスタンダード：2703)

企画・提案力で価値を創造する企業

日本ライトン株式会社

代表取締役社長 又川 鉄男

2015年2月26日



【Contents】

- Chapter 1. 日本ライトンの概要・・・・・・・・・・P 3
- Chapter 2. 2014年12月期決算概要・・・・・・・・P 8
- Chapter 3. カテゴリー別事業の状況・・・・・・・・P15
- Chapter 4. 2015年12月期計画と重点施策・・P22



日本ライトンの概要

会社概要

LITEON

LITE-ON JAPAN LTD.

2014年12月末日現在

設立 : 1985年（昭和60年）8月14日
本社 : 東京都千代田区外神田2-16-2
第二ディーアールビル 8F
資本金 : 7億5,300万円
従業員数 : 単体76名 連結394名
事業内容 : 一般電子部品の卸売事業
国内拠点網 : 東京本社、関西営業所、中部営業所、九州営業所
海外拠点網 : 香港、上海、シンセン、タイ、シンガポール、フィリピン、
ベトナム（近々駐在員事務所オープン）



Lite-On Technology本社ビル/台湾

事業内容とビジネスモデル

日本およびアジア地域を中心に日系企業向けの電子部品等のビジネスを展開

<主要取扱品目>

発光ダイオード(LED)、カメラモジュール、コンタクト・イメージ・センサー
電源等 及び OEM/ODM/EMS

日本ライトグループ

国内メーカー

部品・材料
の供給・調達
OEM/ODM
等の受託



ライトグループ

製商品の
調達・供給
OEM/ODM
等の受託製造



Lite-On Groupの詳細についてはウェブサイトをご参照ください。
<http://www.liteon.com/>

情報通信・エレクトロニクスメーカー等

受託生産

OEM/ODM



プリンター



MFP



家電製品



表示器



スマートフォン&携
帯電話



車載関連



外部環境と景気動向

外部環境と景気動向 《2014年度》

【海外】

米国経済緩やかな回復
ユーロ圏経済の鈍い回復
中国経済の景気減速等

【日本】

金融緩和によるマネー供給の拡大
消費税増税に伴う駆け込み需要の反動の長期化等

全体に緩やかな回復基調だが
不透明感は残存



2014年12月期連結決算概要

2014年12月期連結決算サマリー

《前年度業績比較》

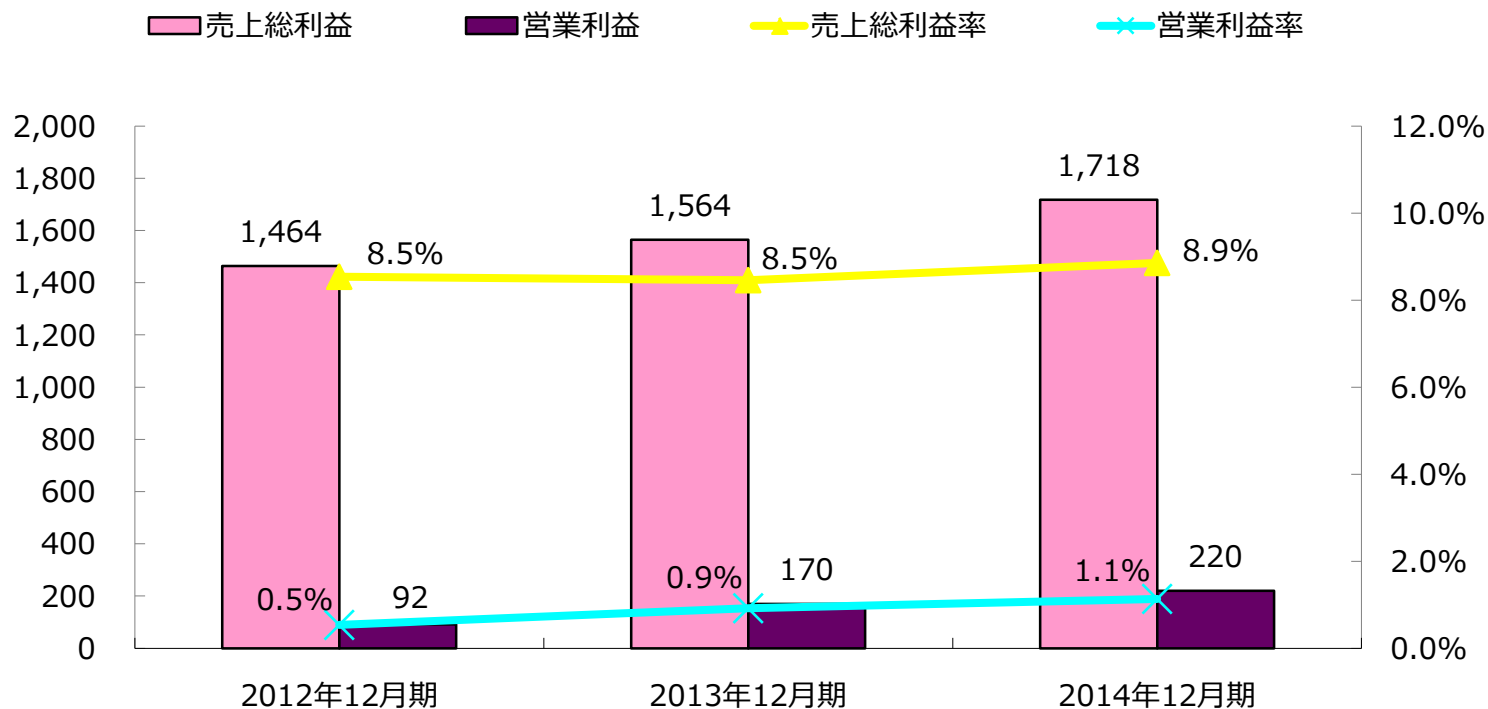
		2013年12月期	2014年12月期	前年比	前年比
	単位	通期実績	通期実績	増減額	増減比率
売上高	百万円	18,488	19,399	911	4.9%
売上総利益	百万円	1,564	1,718	154	9.8%
販売管理費	百万円	1,394	1,498	104	7.5%
営業利益	百万円	170	220	50	29.4%
経常利益	百万円	208	261	53	25.5%
当期純利益	百万円	153	175	22	14.4%
連結従業員数	人	402	394		-2.0%

- ・売上高は前年比5%増
- ・営業利益は前年比30%増

2014年12月期連結決算サマリー

《利益推移》

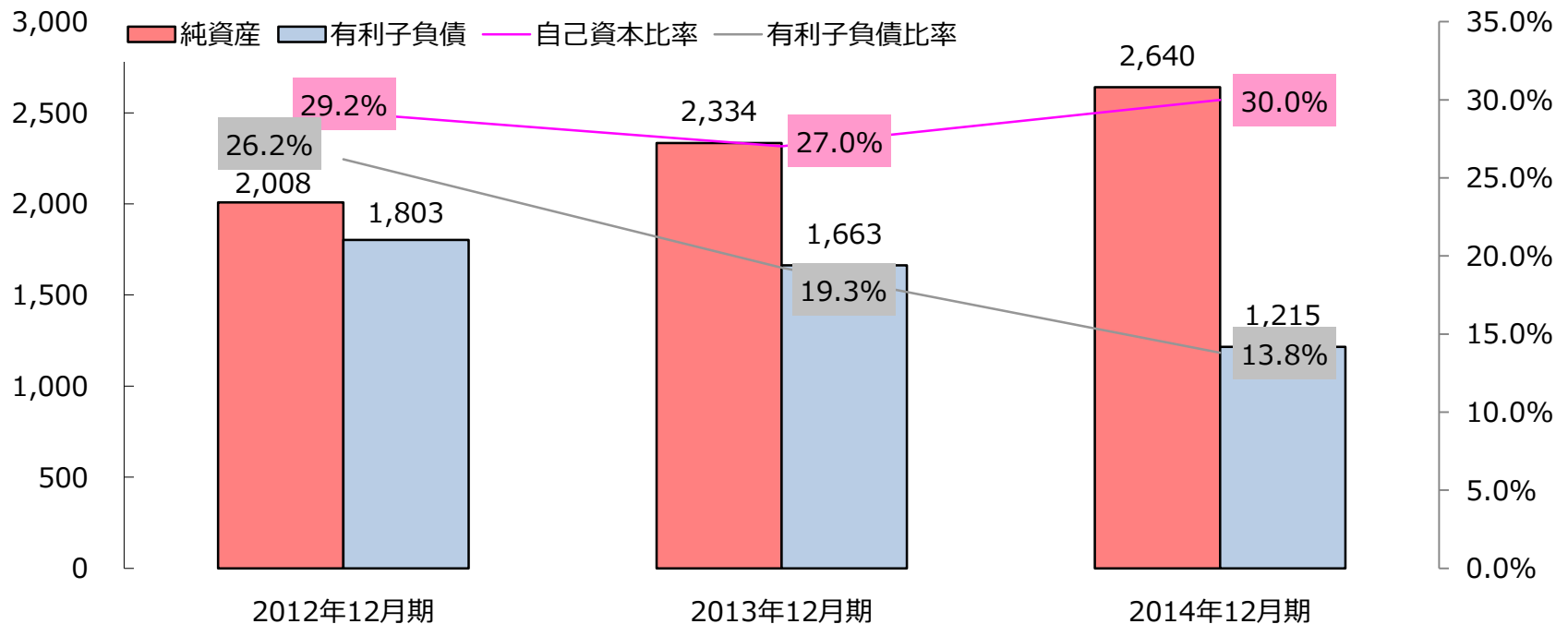
	単位	2012年12月期	2013年12月期	2014年12月期
売上総利益	百万円	1,464	1,564	1,718
営業利益	百万円	92	170	220
売上総利益率	%	8.5%	8.5%	8.9%
営業利益率	%	0.5%	0.9%	1.1%



2014年12月期連結決算サマリー

《B/Sインデックス》

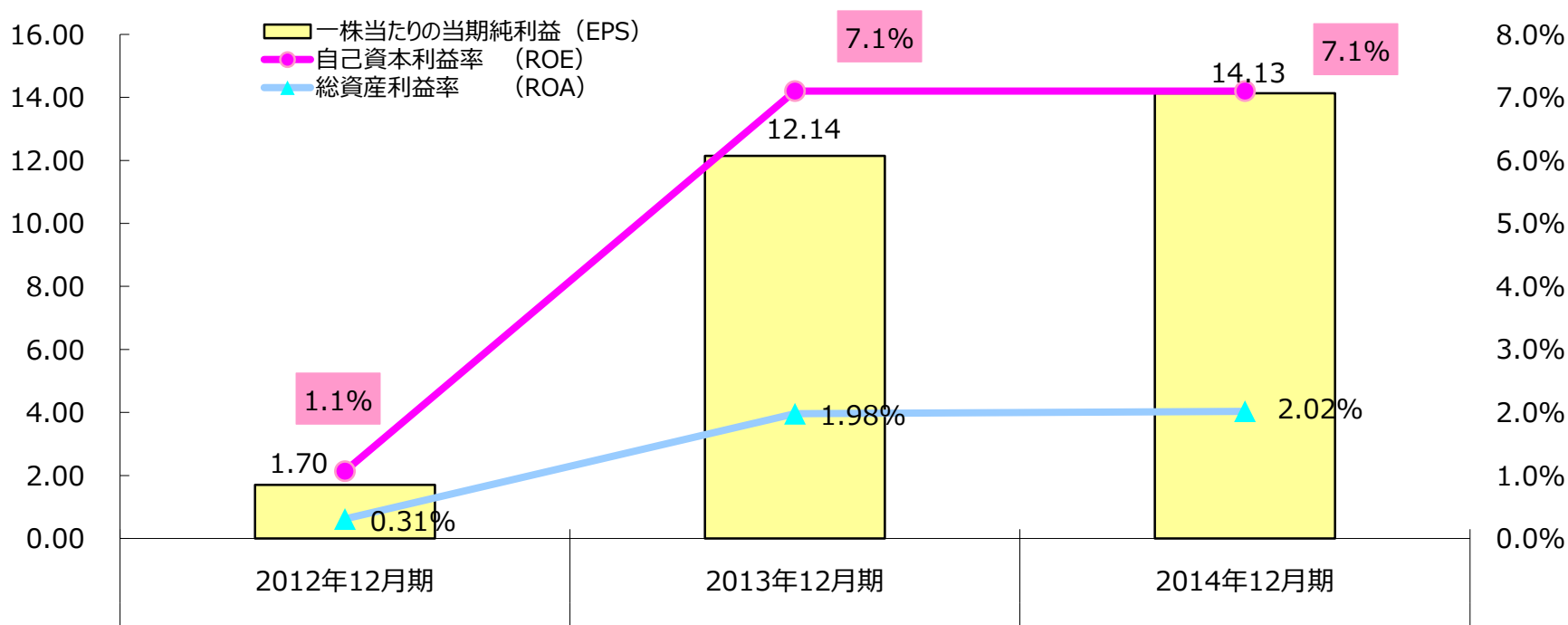
	単位	2012年12月期	2013年12月期	2014年12月期
純資産	百万円	2,008	2,334	2,640
有利子負債	百万円	1,803	1,663	1,215
自己資本比率	%	29.2%	27.0%	30.0%
有利子負債比率	%	26.2%	19.3%	13.8%
総資産	百万円	6,882	8,640	8,803
DEレシオ		0.9	0.7	0.5



2014年12月連結決算サマリー

《経営指標推移》

指標	株終値：142 2012年12月期	株終値：190 2013年12月期	株終値：217 2014年12月期
一株当たりの当期純利益 (EPS)	1.70	12.14	14.13
自己資本利益率 (ROE)	1.1%	7.1%	7.1%
総資産利益率 (ROA)	0.31%	1.98%	2.02%



2014年12月期連結決算サマリー

《キャッシュフロー》

(単位：百万円)

2012年12月期

2013年12月期

2014年12月期

営業活動による キャッシュフロー	198	469	305
投資活動による キャッシュフロー	159	4	△19
財務活動による キャッシュフロー	△39	△173	△501

2014年12月期連結決算サマリー

≪配当の状況≫

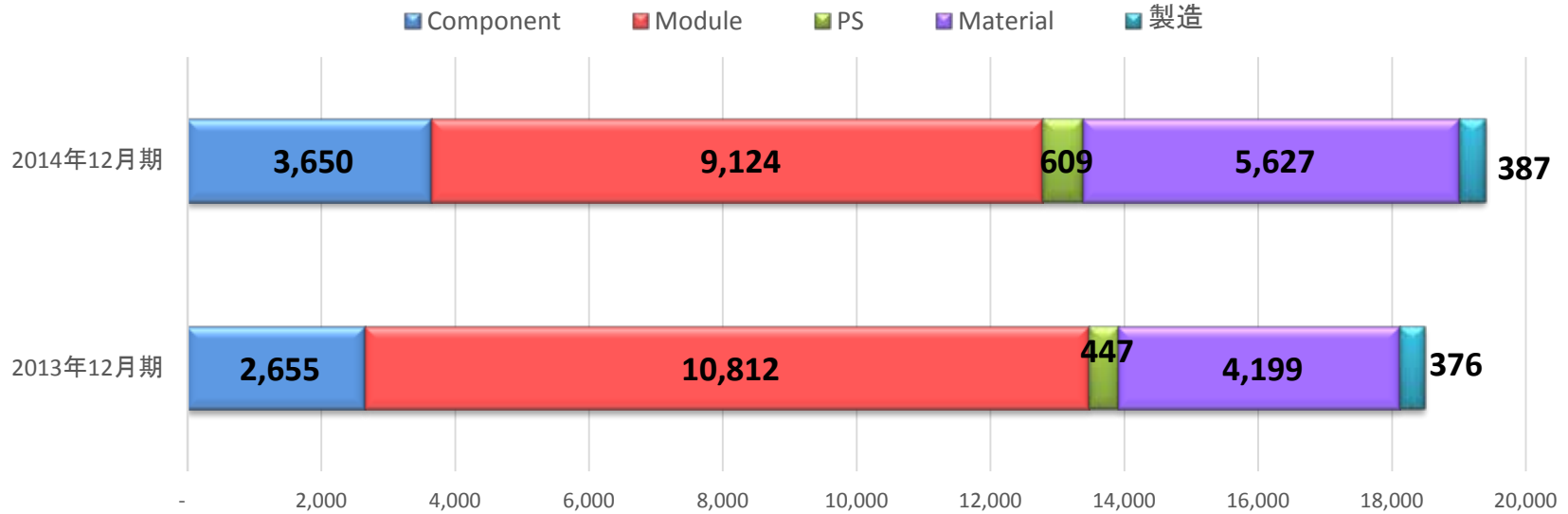
		2011年 12月期	2012年 12月期	2013年 12月期	2014年 12月期
中間	円	0	0	0	0
期末	円	3.5	1.5	2.5	3.0
年間	円	3.5	1.5	2.5	3.0
連結配当性向	%	20.4%	88.2%	20.3%	21.2%



事業の概況

カテゴリー別連結売上高と構成比率 (前年比較)

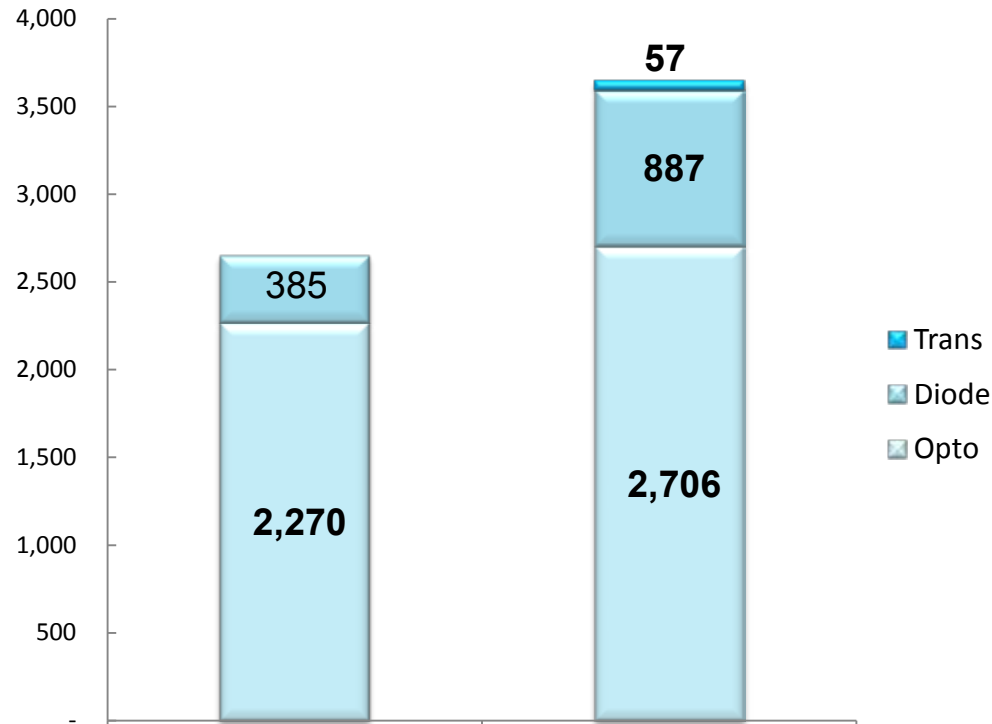
(単位：百万円)



Category	2013年12月期	2014年12月期	増減額	増減比率
Component	2,655	3,650	995	37.5%
Module	10,812	9,124	-1,689	-15.6%
PS	447	609	162	36.2%
Material	4,199	5,627	1,429	34.0%
製造	376	387	12	3.0%
合計	18,489	19,399	911	4.9%

プロダクト別連結売上高 (前年比較)

コンポーネントの部

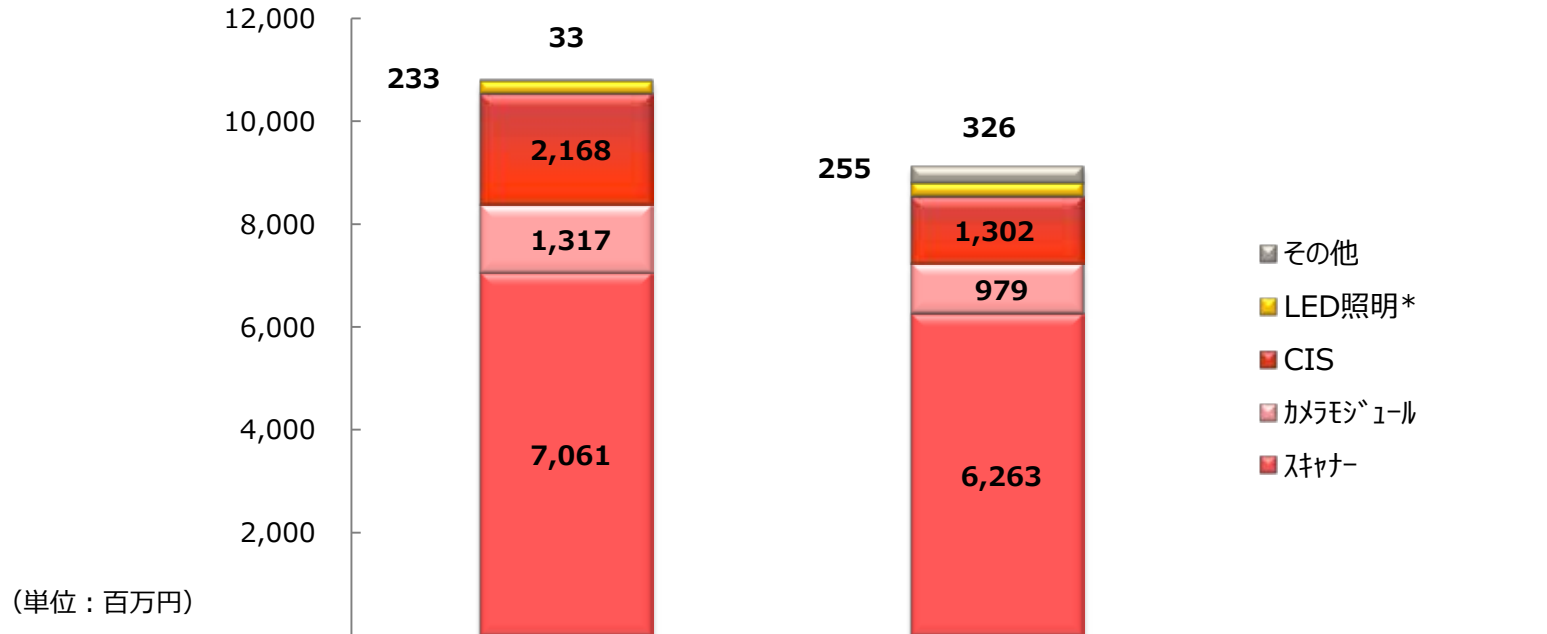


(単位：百万円)

Category	Products	2013年12月期	2014年12月期	増減額	増減比率(%)
Component	Opto	2,270	2,706	436	19.2%
	Diode	385	887	502	130.4%
	Trans	-	57	57	-
合計		2,655	3,650	995	37.5%

プロダクト別連結売上高 (前年比較)

モジュールの部

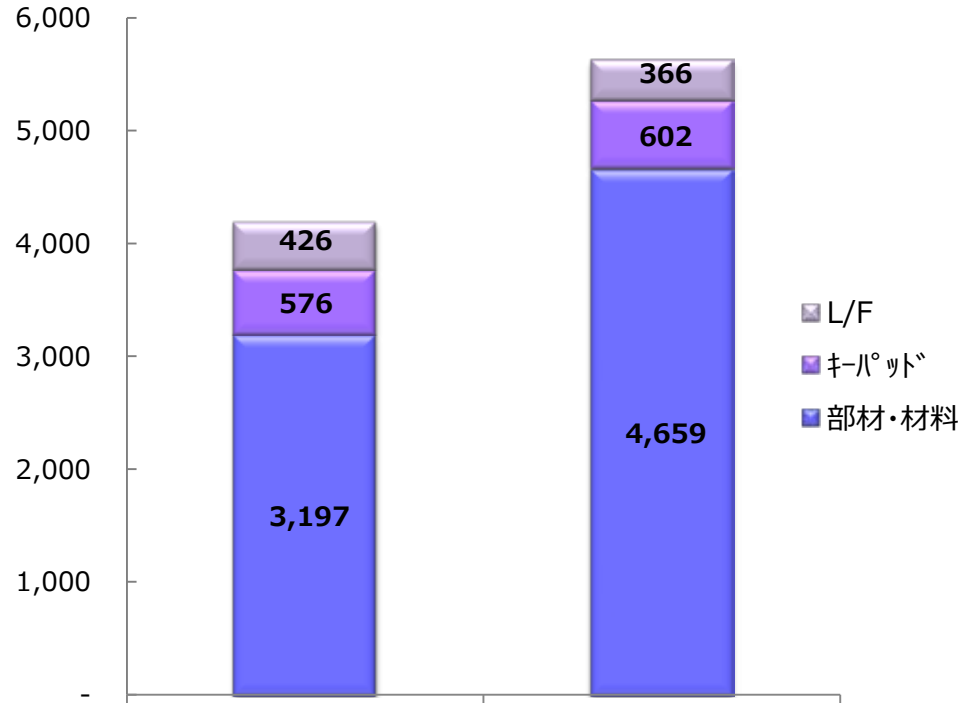


Category	Products	2013年12月期	2014年12月期	増減額	増減比率
Module	スキャナ	7,061	6,263	-798	-11.3%
	カメラモジュール	1,317	979	-338	-25.7%
	CIS	2,168	1,302	-866	-40.0%
	LED照明*	233	255	22	9.3%
	その他	33	326	293	887.9%
合計		10,812	9,124	-1,689	-15.6%

* LED照明：2013年はコンポーネント分野

プロダクト別連結売上高 (前年比較)

マテリアルの部

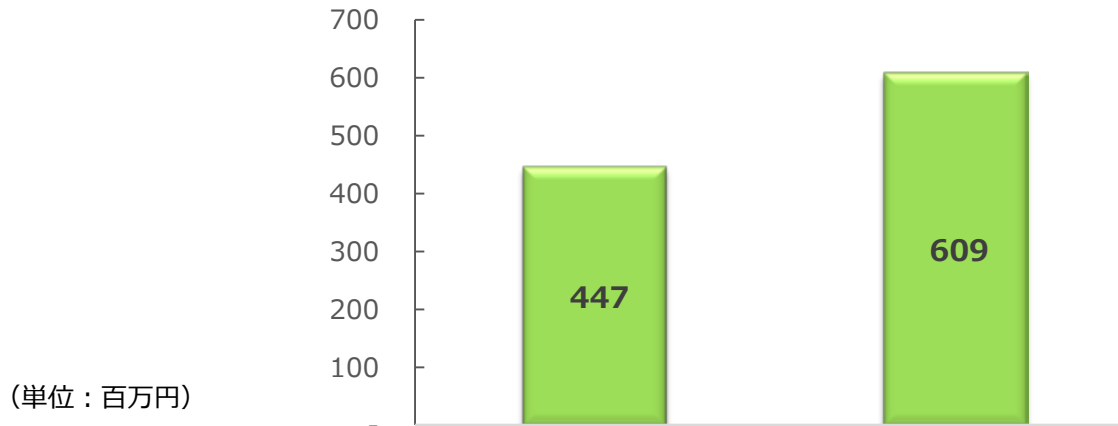


(単位：百万円)

Category	Products	2013年12月期	2014年12月期	増減額	増減比率
Material	部材・材料	3,197	4,659	1,463	45.8%
	キ-ハット	576	602	26	4.5%
	L/F	426	366	-60	-14.1%
合計		4,199	5,627	1,429	34.0%

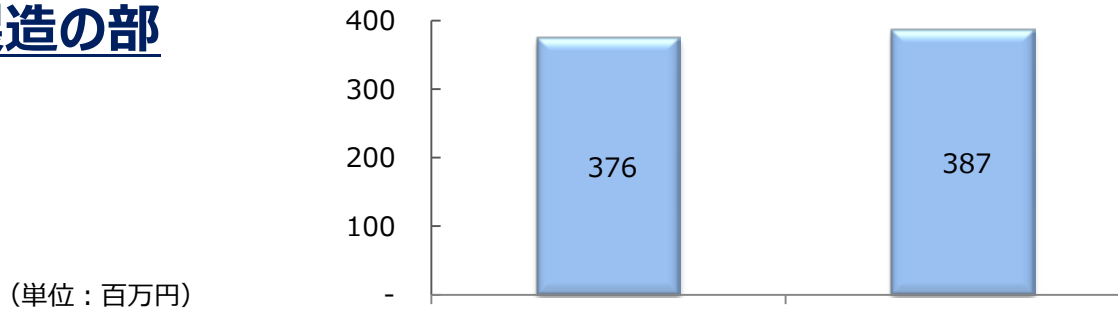
プロダクト別連結売上高 (前年比較)

パワーサプライの部



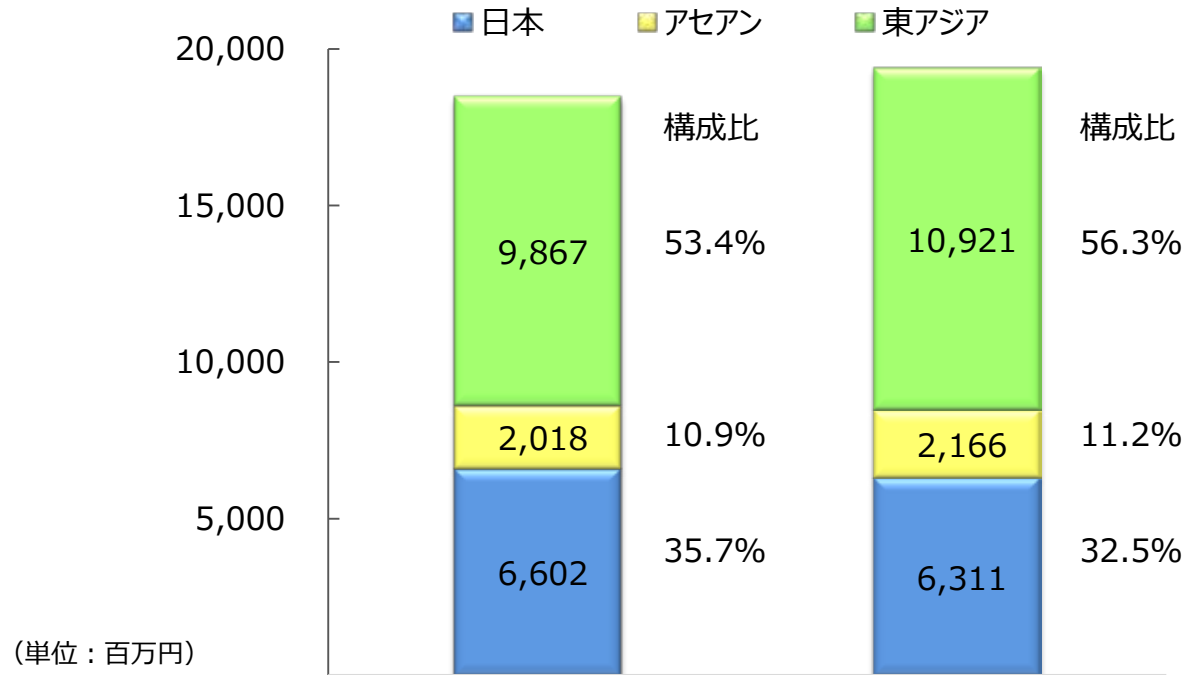
Category	Products	2013年12月期	2014年12月期	増減額	増減比率
PS	PS	447	609	162	36.2%

製造の部



Category	Products	2013年12月期	2014年12月期	増減額	増減比率
製造	製造	376	387	12	3.0%

拠点別連結売上高と構成比率 (前年比較)



AREA	2013年12月期	2014年12月期	増減額	増減比率
日本	6,602	6,311	-291	-4.4%
アセアン	2,018	2,166	148	7.3%
東アジア	9,867	10,921	1,054	10.7%
合計	18,488	19,399	911	4.9%

*相殺額は日本合計より相殺



2015年12月期計画と重点施策

企業活動方針

(1) 活動体制

グループの持続的な成長と経営の安定化を目指し、マルチカスタマー及びマルチプロジェクト体制を強化

- ・マルチカスタマー： 複数のキー顧客との取引拡充
- ・マルチプロジェクト： 複数のキープロジェクトの同時進行
- ・当社拠点間及びライオングループとの連携強化

(2) 事業（製品、市場、顧客）について

ライオングループの強みである光学コンポーネント、センサー、電源製品の販売シェアアップ

- ・顧客拡充： 家電分野、オフィス（OA）機器分野
- ・取引深耕： 産業機器関連市場、車載関連市場
- ・スキャナー、カメラモジュールを中心としイメージ機器のODM/EMS事業の拡充
- ・IoT市場のマーケティング強化（WiFi）
- ・品質管理体制の強化によるお客様満足度の維持及び向上

今期の見通し

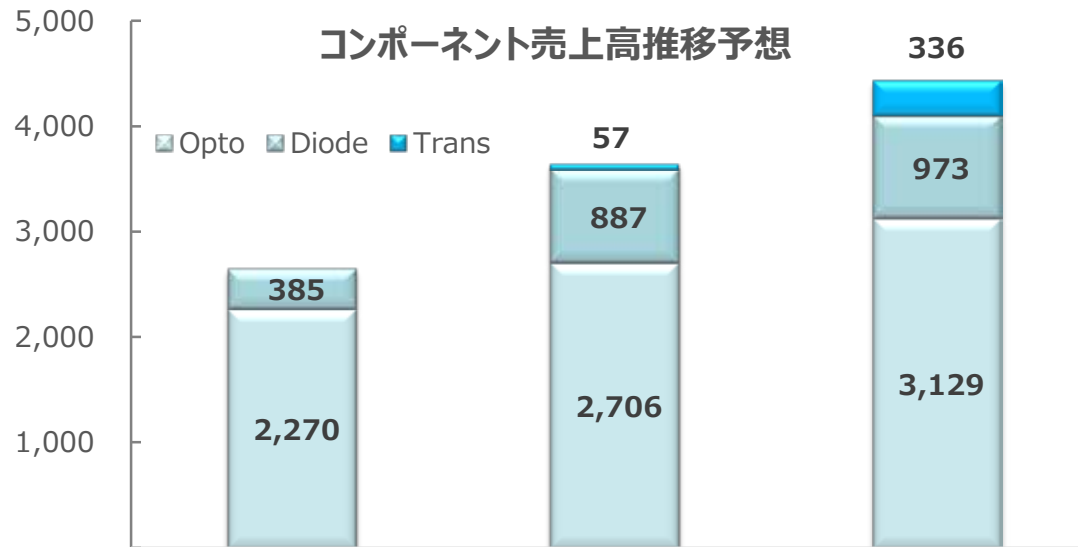
2015年12月期連結業績予想

		2014年12月期	2015年12月期	前年増減比
	単位	実績	計画	(%)
売上高	百万円	19,399	20,000	3.1%
当期純利益	百万円	175	125	-28.6%
一株あたりの 当期純利益	円	14.13	10.04	-28.9%
株主還元配当	円	3.0	3.0	

重点取組分野

(1) コンポーネント分野の進捗状況

市場	<ul style="list-style-type: none"> ・白物家電および空気清浄機向け ・エアコン/産業機器/車載市場向け ・アミューズメント向け / LED照明向け / 電源分野向け 等
製品	赤外LED、有色LED、ダイオード、トランス等



(単位：百万円)

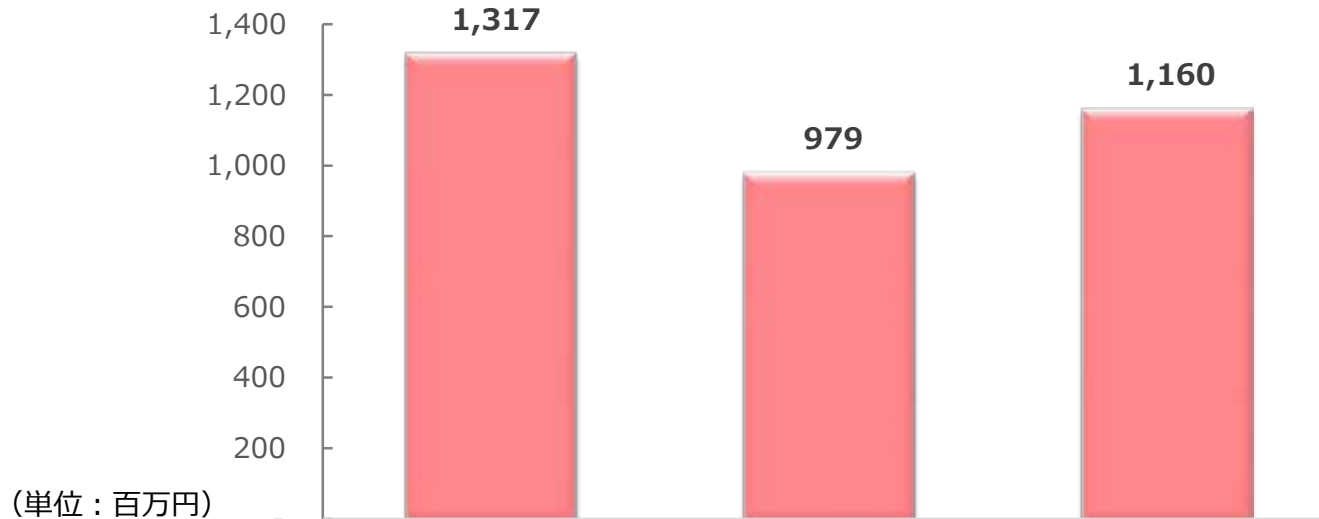
Category	Products	2013年12月期 実績	2014年12月期 実績	2015年12月期 計画	前年比 増減額	前年比増減 比率(%)
Component	Opto	2,270	2,706	3,129	423	15.6%
	Diode	385	887	973	86	9.7%
	Trans	-	57	336	279	489.4%
合計		2,655	3,650	4,438	788	21.6%

重点取組分野

(2) カメラモジュール分野の進捗状況

市場	・車載向け ・フィーチャーフォン向け
製品	カメラモジュール

カメラモジュール売上高推移予想



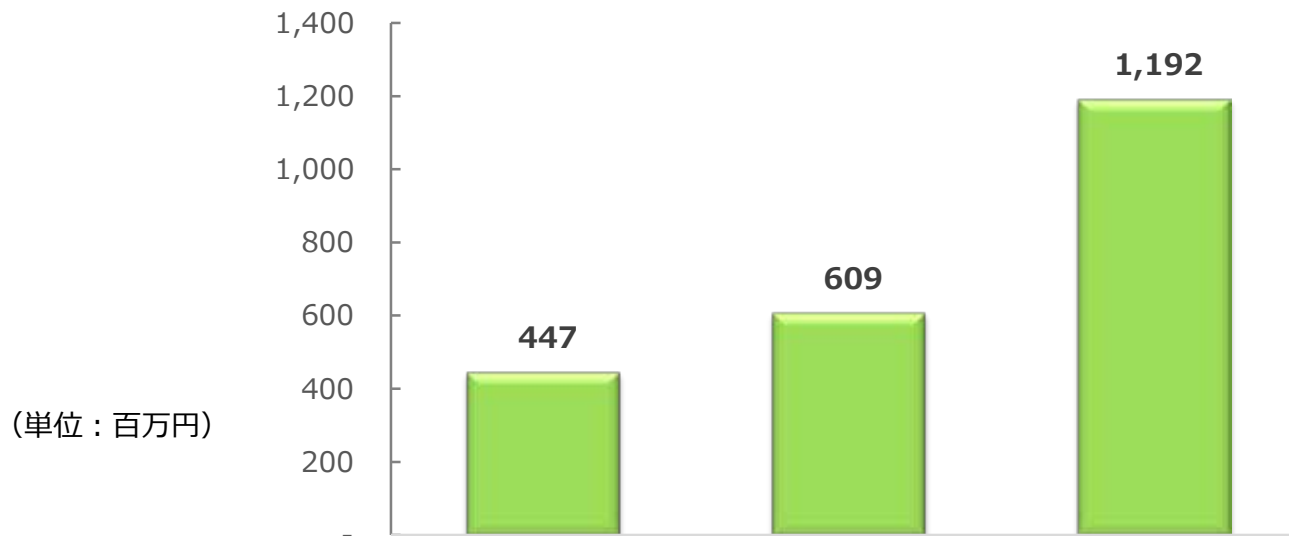
Category	Products	2013年12月期 実績	2014年12月期 実績	2015年12月期 計画	前年比 増減額	前年比増減 比率(%)
Module	カメラモジュール	1,317	979	1,160	181	18.5%

重点取組分野（新規）

（3）パワーサプライ分野の進捗状況

市場	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンター市場向け ・家電製品市場向け ・LED driver市場向け 	<p>パワーサプライ分野への 取り組みを本格的にスタート</p>
製品	アダプター・ボード電源（OEM電源）	

パワーサプライ売上推移予想



Category	Products	2013年12月期 実績	2014年12月期 実績	2015年12月期 計画	前年比 増減額	前年比増減 比率(%)
Module	PS	447	609	1,192	583	95.7%

質疑応答 (Q&A)

〔免責事項〕

本資料は、決算の業績及び事業に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。本説明会及び資料の内容における将来の業績予想に関する情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づいて判断し作成されており、その予想の達成や計画は経済環境、販売競争の激化等の様々な外部要因及び内部要因の変化により、実際の成果や業績については本資料の見通しと大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

ご静聴ありがとうございました。

Thank you for your attendance !

日本ライオン株式会社

URL: <http://www.lite-on.co.jp>

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-16-2 第2ディーアイシービル

問合せ先： I R・広報室

TEL: 03-6859-6520

FAX: 03-3258-6515

〔免責事項〕

本資料は、決算の業績及び事業に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。本説明会及び資料の内容における将来の業績予想に関する情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づいて判断し作成されており、その予想の達成や計画は経済環境、販売競争の激化等の様々な外部要因及び内部要因の変化により、実際の成果や業績については本資料の見通しと大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。